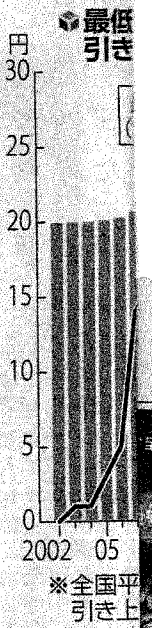
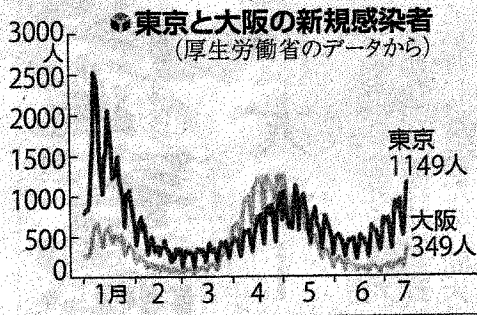


都内感染第4波超え

1149人「首都圏拡大が顕著」

東京都では14日、新型コロナウイルスの新規感染者が1149人確認された。1000人を超えるのは5月13日(1010人)以来、約2か月ぶり。5月の第4波のピークだった1121人を上回った。大阪府でも5月27日以来の300人超えとなる349人の感染が判明。厚生労働省の助言機関は「首都圏の感染拡大が顕著で、その他の地域でも感染者数が増加に転じている」と指摘した。

都によると、14日の感染者は1週間前から229人増加し、新規感染者は25日連続で前週と同じ曜日を上回った。



一方で、重症者は前日より4人減の54人、死者は4人で、いずれも増加傾向は見られていない。

14日に開催された助言機関の資料では、東京の13日までの1週間の新規感染者数は、人口10万人当たり39.75人で、前週より3割増加した。最も深刻なステージ4(25人以上)の水準が

菅首相は14日、酒の提供を続ける飲食店への新型コロナウイルス対策で混乱が相次いだことを陳謝した。首相官邸で記者団に「多くの皆様方に大変な迷惑をおかけした。おわび申し上げます」と述べた。

政府は8日、内閣官房と国税庁の連名で、酒の販売業者に酒の提供停止に応じない飲食店と取引しないよ

う依頼する通知を出し、西村経済再生相は飲食店に融資する金融機関に働きかけの考えも示した。

首相は7日に首相官邸で開かれた会議で関係閣僚とともに事務方から概略の説明を受けたが、要請の詳細を事前に把握していたかどうかについては「要請の具体的内容は議論していない。そこは承知していない」

と語った。

要請を主導した西村氏については「感染防止のために朝から夜まで頭がいっぱいで、色んな対策を練っている。丁寧に説明していくことが大事だと述べ、更迭を否定した。西村氏は14日の衆院内閣委員会の閉会中審査で「事業者の皆様様に混乱を生じさせてしまった。様々な不安を与え、誠に申

感染者は20〜40歳代が多く、ワクチン接種が進んだ

65歳以上は全体の4%程度まで低下した。

埼玉、千葉、神奈川県では屋夜とも人出が増加し、東京を中心に当面は感染拡大が続くことが強く懸念されるところだ。

関西圏も7月に入り感染拡大が明確になっている。夜間の人出が増加に転じ、感染拡大に拍車がかかることが危惧される。

感染力が高いとされる変異ウイルスのインド型(デルタ型など)を調べる抽出検査(4日までの1週間)では、インド型の割合は全国で11%となり、前週から4割増えた。東京は18%、京都は25%だった。国立感染症研究所の推計では、インド型の割合は、関東で40%以上、関西で20%以上になるとみられる。

具体的には、7、8月の売り上げが2か月連続で15%以上減少した場合、30%以上の減少と同様に最大で個人事業主に10万円、法人で20万円を支給する。売上げの減少が90%以上の場合、給付額を引き上げ、最大で個人事業主40万円、法人80万円とする。加藤氏は「厳しい環境に置かれた事業者に支援がしっかりと行き渡るよう都道府県と連携して対応していきたい」と語った。△関連記事2・4面▽

し訳なかった」と謝罪した。

一方、加藤官房長官は同日の記者会見で、緊急事態宣言などの影響で売り上げが減少した酒類販売業者への支援策を拡充すると発表された。給付の対象を拡大するほか、国が支給する支援金に対する都道府県の上乗せ分を増額する。

首相酒取引停止巡り陳謝

販売業者への支援拡充



100の相 (14日)

川口氏「楽しんで」21
瀬戸 世界新に自信22

五輪あと8日
パラあと40日

読売新聞 オンライン
ご登録は
お問い合わせ
0570-043435
(9時~18時)

スポーツ大百科
探せノモン
探ボケ